



●マナージャーに
ありがとう

ダンスを教えてくださいます。発表会の曲を選ぶのにマナージャーと意見が合わず、何かと私に反発をしますが彼に合わせました。

本番、曲を聴いた生徒さんは「長すぎて見ている人が飽きてしまっています。」と納得せず、慌ててテープをカットしてなんとか切り抜けました。終了後、打ち上げに行くことになりましたが、「私は疲れたので皆さんで楽しんでください。」と先に帰りました。打ち上げ後、生徒さんから「先生はあんなに大変だったのにマナージャーを責めることなく、先生の笑顔で私たちも楽しく踊ることができました。」とお礼の電話をいただきました。

この出来事があったからマナージャーさんは変わり、今は良い関係になりました。

相手を認め受け入れることの大切さを実感した嬉しい発表会でした。

マナージャーさんありがとう。

(品川区/K・N)

●Mちゃんにありがとう

伊豆に旅行に行った際に西伊豆の戸田へ行こうということになりました。そこは私の子ども頃の疎開先で、2年足らずでしたが小学生の頃を過ごした場所でした。

母親の実家でどこも食糧難でしたがミカンはたくさんありました。今のように甘くはありませんでしたがご馳走でした。

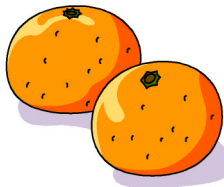
学校の庭にはチータラダという遊具があり、ギョコンバツタンの手だけで遊ぶもの。高く飛ぶと空に吸い込まれそうになるくらい気持ちよく毎日毎日それで遊んでいました。

今は伯父も伯母も従兄弟も世界しました。従兄弟の嫁のM子さんが家を守っています。80歳を過ぎても畑仕事をしたり、趣味の押花をしたりして元気に過ごしています。

ホテルから電話すると「家に来て。」と言ってくれましたが、お墓参りしてこれから東京に帰ると言うので、息子さんの車で嫁のS子さんも一緒にわざわざ戸田港まで見送りに来てくれました。何と大きなジャガイモとカボチャのお土産を持って。家に帰り蒸かしてみるとカボチャは栗のようにホッコリして、ジャガイモはチンして塩を振るだけでおいしくいただけました。

毎年必ずミカンを送ってくれるM子さんに思いがけず数年ぶりに会えて嬉しかったです。まだまだお元気なでいてね。お陰で良いお盆休みになりました。ありがとうございました。

(目黒区/H・O)



●楽しい休日をありがとう

先日やっと主人とお休みがあい二人で出かけました。どこへ行くかは主人に任せ、主人について行くつもりで高い山に登り始めました。私は思わず心の中で「えー、こんなに暑いのに山!？」とがっかりしながら主人の後をついて行きました。

楽しみにしていた休日の汗をかきかき歩いていました。時より後ろを振り返る主人の顔は子どものようにはしゃいで嬉しそうな笑顔でした。その笑顔を見た途端に嬉しい気持ちになり、今日はこれで良かったんだと思えました。主人の喜ぶことを共に喜べた一日に感謝です。

(足立区/H・Y)



●蝉たちよ、ありがとう

家を出て、駅へ向かう途中に等々力渓谷があります。渓谷に架かる橋の欄干から下を見ると、うっそうと茂った樹林の間を小さな川が流れています。盛夏になると川のせせらぎの音を遮るように、樹林からはアブラゼミの大合唱が始まります。

そしてそれから数日後には、ミンミンゼミやツクツクボウシに受け継がれていくのですが、この頃になると暑さの残る日中と違い、朝な夕なに、ひんやりとした風が吹くようになります。

渓谷の樹林からは、秋を告げるかのようにヒグラシがカナカナ、カナ

●孫たちにありがとう

八月は長女の孫2人が夏休みで遊びに来ました。朝から晩までにぎやかな声が響き、1週間もすると嬉しなばかりではなく段々とくたびれてきて、思わず8歳になるお姉ちゃんに5歳の弟のことを「言うこと聞かなくて困るね。」とこぼしてしまいました。

するとお姉ちゃんは「パパ、宏ちゃんもやさしいところがあるんだよ。この間もママのお手伝いをしてママが喜んだんだよ。」と弟の良いところをたくさん私に話してくれました。

私は嬉しくなると同時に優しく育った孫たちに、弟思いのお姉ちゃんにありがとうと思えました。

(太田市/S・K)

●接骨院の先生に

ありがとう

70歳を過ぎ長いこと勤めていた会社を退職しました。ほっとしたのか疲れが出たのか、ぎっくり腰になり痛くて動けず、やっとの思いで上手だと評判の接骨院に1ヶ月毎日通いました。お陰さまで治療費も1割負担、バス代はシルバース、毎朝ありがたいありがたいと感謝して通い続け、今では痛みもなく元気に毎日おしゃべりしながらお友達と1時間歩いています。接骨院の先生、親切に丁寧に治してください、ありがとうございます。

(練馬区/T・S)

●お誘いをありがとうございます

先日、二十歳の時に2年半勤めた会社の先輩から手紙が届きました。丸の内のOLに憧れ勤めた会社のシニア会(60歳以上の人)をすることにしたのでいらっしやいませんかとお誘いでした。50数年前のほんの2、3年しかいなかった私を思い出してくださったことがとても嬉しく、すぐに連絡を取りました。

先輩は病気をし、今は社交ダンスに出会い、体調が少しずつ良くなっていくとのお話を聞かせてもらいました。

残念ながらその日は都合により行くことができませんでしたが、一時でも自分が輝いていた日々を思い出しました。ありがとうございます。

(板橋区/E・M)



●従兄弟にありがとう

お盆に母の実家である茨城に行ってきました。ミンミンと蟬が鳴きサルスベリの紅い花が咲く暑い日で、長男夫婦とお墓参りに行くのが目的でした。何年か前までは雑木林に囲まれ森の中にあった墓地も、今は傍まで住宅が建ち並び昔の面影はありませんが、いつもと変わらず祖父母の想い出話をお参りをします。

実家に戻ると従兄弟が畑から飛び出してきて「好きなだけ持っていけ。」とナス、トマト、キュウリ、トウモロコシ、モロヘイヤなどを取って来てくれます。毎年変わらず帰りに持ちきれないほどの心遣いに感謝です。ありがとうございます。

(横浜市/M・G)



●母の提案にありがとう

母の提案で急遽お盆休みに温泉旅行に行ってきました。

1週間前だったので宿を取るのは無理かと思いましたが、問い合わせるとOKだった。母が言うにはどうせキャンセル待ちが出るので1週間前ぐらいに問い合わせるとすんなり取れるらしい。ある宿泊客に聞いてみると3ヶ月も4ヶ月も前から予約してようやく部屋が取れたということだった。

当日は生憎の曇り空だったが行楽には調度良い気候だった。12時前に現地有名なうなぎ屋さんに行ってみるとすでに行列が出来ていた。順番が回ってくるのに30分ほどかかったが、待つ

た甲斐のある肉厚で脂の乗ったおいしいなごだった。

その後、宿に着き楽しみにしていた久しぶりの温泉に入った。日頃の疲れが癒され、たまには温泉もいいものだと思えて実感した。

夕食はバイキング。取り皿が珍しく四角で溝がついており9種類の料理の味が混ざらないように分けて入れられる。自宅にもこんなお皿があったらいいなと思いながら眺めていた。母の思いつきであったが、お盆休みらしい休日を通せました。お母さん、ありがとうございます。

(八王子市/T・K)



●ご来場いただき

ありがとう

8月24日、浜松町で開催された「終活フェスタ2014 in 東京」に参加させていただきました。私は脳年齢を測定できるソフト『ブレインタッチ』体験コーナーを担当させていただきました。

マウスで操作する簡単なゲームで、実年齢よりも若い年齢に喜ぶ方、逆に高く測定が出て驚かれる方、皆様測定結果に一喜一憂され、大変楽しんでいただけたかと思えます。

多くの方に体験していただき、認知症予防に役立てて頂けたら幸いです。ご来場の皆様、誠にありがとうございます。

(株)ホロニックス総研/追川友宏

【携帯 Deショット】

一般的に「三種の神器」と言えば、日本の皇室に伝わる三つの宝物「鏡・剣・勾玉」のことですが、剣や鏡はともかく『勾玉』は財布の根付けとしても馴染み深いものです。たまゆら(玉響)の由来は勾玉が触れて醸し出す神秘的な音色のこと。



- 携帯電話の方はQRコードから →→→
●パソコンの方は下記のURLから ↓
http://1039.seesaa.net/
●メールでのご投稿は…
info@holonics.gr.jp



【編集・企画】株式会社ホロニックス総研・編集部

【原稿をお待ちしています。】

本誌は北海道から沖縄までの友人知人から寄せていただいた「ありがとう」のこぼれに、因んだ思ひ出、作文、詩、俳句、短歌、写真、絵画などを掲載します。作品は編集部までお送りください。投稿いただく方には、お名前をオリーブオイルで「ありがとう」がとうメガネ拭き」をプレゼントさせていただきます。



皆様からのご投稿をお待ちしております。また、ご自分のお名前や事業所名を刷り込んで、身近な方やお客様へ配布されては、いかがでしょうか。編集へのご意見やご提案をお聞かせください。是非とも

